

水泳日本一!

おめでとつづいづい

日本マスターズ水泳選手権

7月13日～16日にかけて千葉県で開催された日本マスターズ水泳選手権大会に、川本善教さん(中山口)が出場され85～89歳の部の背泳ぎ各種目で優勝、準優勝を収めました。

この大会は全国から水泳愛好者が集い、水泳の振興と心身の健全な発展を目指して行われています。川本さんは普段から水泳を通じて心身の健康に努めておられ、県マスターズ水泳大会や町水泳大会にも意欲的に参加されています。

川本さんは「これからも水泳をし、健康で心豊かに過ごしていきたい」と抱負を述べられました。
いつまでも健康で、私たちのお手本になっていたと思います。



▲優勝のメダルが輝いています

川本善教さんの記録

男子85～89歳の部

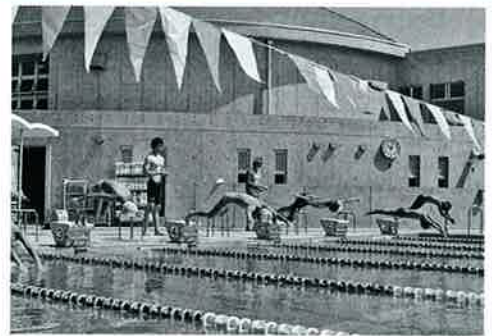
50m背泳ぎ▶優勝(記録 54秒26)

100m背泳ぎ▶準優勝(記録 2分 1秒50)

200m背泳ぎ▶優勝(記録 4分25秒59)

カ泳キラリ

第7回 大山町水泳大会



▲緊張のスタート

7月22日(日)、大山町体協主催の水泳大会が、名和小学校プールで行われました。小学生から80代まで、約36人が参加し、自由形・平泳ぎ・背泳ぎなど種目ごとに泳力を競いました。夏の日差しがじりじりと照りつける中、プールサイドからは、選手たち熱い声援が送られていました。

自然の豊かさに感謝

「甲川溪流まつり」きのえがわ

8月5日(日)、「甲川溪流まつり」(主催・中山まちづくり実行委員会岸本耕二会長)が行われました。夏休み中とあって、グループや家族連れなど約200人が参加し、放流されたヤマメのつかみ取りに挑戦しました。

捕まえた魚を計測したあと、さつそく炭火で塩焼きに。「魚ってこんなにおいしかった?」香ばしい香りに、子どもたちもあつという間にペロペロ

10回目となるこの会を振り返り岸本会長は、「安心してこのようなイベントが行える場所は貴重。みなさんが喜んでくれて何よりうれしい」と話されました。



▲竹串も手作り



▲「水が冷た～い」



▲「お父さん早く!逃げちゃうよ!」